

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日に、本校6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」についての結果がまとめました。今年度は、国語・算数の2教科のテストと、家庭での過ごし方や生き方に関する質問調査も実施されており、その結果の概要等、本校の子どもたちの状況をお伝えします。

なお、全国学力・学習状況調査は子どもたちの学習状況を知り、子どもたちの可能性をさらに伸ばしたり課題を解決したりしていくためのものです。結果が学力の全てを表しているわけではありません。学力は、学校・家庭・地域での地道な積み重ねにより定着していくものであり、望ましい生活習慣や日々の学習習慣がその基盤となります。

これからも、子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりのために、ご協力をお願い致します。

国語科より

国語の本校正答率は全国平均とほぼ同じ結果となりました。学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかを見る問題や、日常よく使われている敬語を理解しているかどうかを見る問題での正答率が高く、漢字や敬語などの言葉の特徴や使い方に関する事項が確実に定着していることがうかがえました。

しかし、原因と結果など情報と情報との関係についての理解を問う問題や、情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解しているかどうかなど、情報の扱い方に関する事項の問題の正答率が低く、課題が残りました。

情報の関係を様々な方法で整理することで、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりしよう！



算数科より

算数の本校正答率は全国平均を上回る結果となりました。中でも「数と計算」「データの活用」の2つの領域で正答率が高い結果となりました。様々なグラフや表などの資料から適切にデータを読み取ることができます。

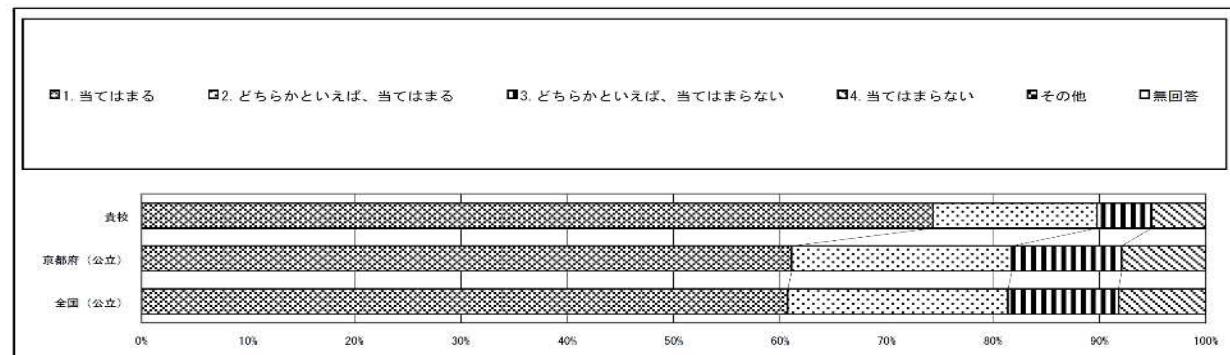
一方で、台形の意味や性質について理解しているかを見る問題や百分率で表された割合について理解しているかどうかを見る問題の正答率が低い結果となり、課題が残りました。図形の名前を覚えるだけにとどまらず、図形の意味や性質までしっかりと理解ができるよう丁寧に復習に取り組んでいきたいと思います。

それぞれの図形の意味や性質までしっかりと理解！
割合の意味理解を復習しよう！



児童質問調査より①

Q 将来の夢や目標をもっていますか？

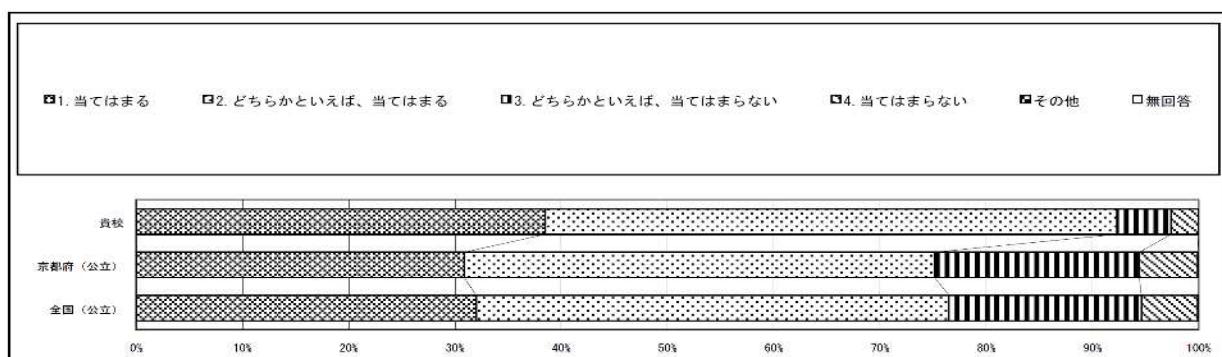


「将来の夢や目標をもっている」と答えた本校児童の割合が全校平均と比べて上回り、「もっていない」と答えた児童の割合は低くなっています。

生き方探求学習でのわくわく WOLKLAND 学習やキャリアパスポートを用いた取り組みを中心としたキャリア教育の充実を図る中で、子どもたちの将来の夢や目標につなげる取り組みを続けてきた成果であると考えられます。

児童質問調査より②

Q 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか？



自分の違う意見について考える楽しさを感じている本校児童の割合は、全国平均を大きく上回っています。

本校で取り組む「上里トークタイム」では、聞く・話すの力の向上を目指し、全校で毎回テーマをそろえて、グループや全体でトークゲームや話し合い活動を行っています。話し合いの中でいろいろな意見との関わり方を大切にする取り組みを継続して行っています。

全体を通して本校の成果と課題

国語では全国平均とほぼ同等、算数においては全国平均を上回る結果となりました。無回答率においても全国平均と比べ低い結果が見られます。児童が問題にしっかりと向き合い、最後まであきらめないで取り組もうとする姿勢が育まれています。本校では「おもいや考えをいきいきと伝え合う子」の育成を目指し、思考を「つなぐ」ことを意識した話し合い活動に取り組んでいます。自分の意見だけに留まることなく、他者の意見を受けて新たな考えをもち、表現する力を伸ばしていくよう、授業改善を進めています。

今後も、家庭・地域と連携を密にしながら、学力向上に取り組んでいきたいと思います。
ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

